

「キャンパス環境 ご意見箱」ご意見・ご要望報告 2

「キャンパス環境 ご意見箱」へのご意見・ご要望、ありがとうございました。
平成 18 年 7 月から平成 19 年 1 月までに寄せられました内容についてご報告致します。

- 目次 -

ご意見・ご要望報告

・【施設に関するご意見・ご要望について】

- (1) キャンパス・施設の計画について
- (2) 維持管理 - 保全について
- (3) 交通について
- (4) その他

・【部局の運営に関するご意見について】

後記

ご意見・ご要望報告

・【施設に関するご意見・ご要望について】

- (1) キャンパス・施設の計画について、下記の様な内容にて、計 15 件のご意見・ご要望をいただきました。

バリアフリー : キャンパス入口や各建物へのアクセスに対する改善要望

(2 件 : ご意見・ご要望、1 件 : 対応へのお礼投稿)

- ・ 豊中キャンパスの福利施設(生協)へのアクセスを始めとするキャンパスのバリアフリーに関してご意見をいただきました。バリアフリーにつきましましては、**大阪大学キャンパスマスタープラン(2005.9.13)**に基づき、これから整備・改修する建物・外部空間について確実に確保していく予定です。また、現在、マスタープランのセカンドステップとして「緑のフレームワークプラン」を検討・作成中であり、これにより、バリアフリー化も含め、植物の維持管理、集い憩える外部空間の整備、案内板・キャンパス地図のデザイン改善など、魅力的で人にやさしい外部環境の向上を総合的に進めていく予定です。

シンボル : キャンパスのシンボルがほしい(1 件)

- ・ 大阪大学では、単に建物(時計台など)やオブジェを作ってキャンパスのシンボルとするのではなく、素晴らしい景観形成をもってシンボル空間とすることを目指しています。豊中キャンパスでは待兼山から中山池、イ号館、学生交流棟横オープンスペース、メインストリート、東口までを一体として捉えたシンボル空間形成を検討しています。吹田キャンパスでは、東西通りロータリー付近のエリアをシンボル空間とするための本部棟プロムナードの整備や、千里門での隣接する水遠池の景観まで考慮した緑地を計画、推進中です。詳しくは、**大阪大学キャンパスマスタープラン(2005.9.13)**をご覧ください。

デザイン : 施設のデザインに関する要望や質問(7 件)

- ・ 建物の外観に統一感が無いなど美観に劣るので改善して欲しいというご意見をいただきました。吹田・豊中キャンパスの景観を魅力的なものとする取り組みとしては、平成 17 年度に**大阪大学キャンパスマスタープラン(2005.9.13)**が策定され、キャンパスデザイン室が設置されています。これから整備・改修される建物や外部空間につきましましては、キャンパスマスタープランの理念やキャンパスデザイン室

のデザイン監修に基づき、歴史を継承しつつ、多様性と統一性のバランスの取れた魅力的な景観を育てていく活動が始まっています。具体的には、建物を建設・改修する際に、建物の立地や機能・役割に応じて、キャンパスの基調を成すべきものか、ポイントとすべきものなのかを判断しながら、それに相応しい外観（色彩・材料といった表面的な観点のみならず顔の向け方、低層部の開き方、スカイラインなど）をデザインしています。なお、キャンパスデザイン室の取り組みに関しては、阪大NOW No.89 < 2006年4月号 > もご覧下さい。

- ・ キャンパス内の植栽に関し、手入れの徹底及び庭園や芝生が欲しいというご意見をいただきました。バリアフリーの項目でお知らせしました通り、現在「緑のフレームワークプラン」を検討・作成中であり、これにより、植物の維持管理、集い憩える外部空間の整備などの指針が策定される予定です。芝生に関しては、キャンパスの人が集まる所に憩いのスペースとして張っていく予定です。
- ・ 有名カフェなどおしゃれな飲食店を導入し、研究の合間に息抜きのできる環境を整えて欲しいというご意見をいただきました。カフェの導入に関しては誘致を試みておりますが、夏休みなど長期休暇が多く安定した需要が見込めないなどの理由で、出店には至らない事情があります。息抜きのできる環境に関しては、福利厚生施設や交流スペースをさわやかに洒落たデザインにすべく、引き続き努めてまいります。
- ・ 阪大坂の舗装面について、前回第1回の報告での「(舗装面の凹凸で)足を取られる」という意見に対する回答が必要ではというご意見、また、路面がスムーズ過ぎるため自転車の速度超過対策を行って欲しいというご意見をいただきました。阪大坂の路面には、表面仕上げの凹凸及び視覚的效果により自転車の減速を促す目的で玉石の部分を設けてありますが、減速効果を高めるために凹凸を大きくすると車椅子や歩行者の通行に支障が出てまいります。自転車の減速対策と車椅子や歩行者の通行を両方考慮した結果、現状の舗装面デザインとなりました。なお、阪大坂の自転車の速度超過に対しては、舗装面デザインなどハード面だけでは対応しきれないことから、阪大坂を通行する際には降車することを掲示板にて周知しており、交通マナーパンフレットによる啓発をいたします。更にその他どのような対策が有効であるか検討中です。

学生環境 : 施設の具体的な設備に関する要望(2件)

- ・ トイレ個室ブースのフックが高い所に付いており、重い荷物を掛けにくいので低いところに設置して欲しいというご意見がありました。ブースに取り付けておりますフックは戸当り兼用の小物掛け程度のものであり、重量物を無理に掛けますと破損の原因ともなりますのでお控えいただきたいと思っております。重い鞆などの置き場に関しては今後検討します。
- ・ グラウンドを人工芝にしてはどうかというご意見をいただきました。グラウンド、テニスコートなどの整備に関しては、今後の課題として検討します。

基幹環境 : 構内道路に関する要望など(2件)

- ・ 吹田キャンパス西門から吹田市北消防署前に至る阪大敷地沿いの歩道の途中から消防署側の外灯が無く危険なので改善願いたいというご意見をいただきました。この件に関しては、平成16年6月の施設マネジメント委員会で検討し、敷地の最南端まで外灯を設けたのですが、それより先は他機関の敷地であるため同機関と協議を行ったところ、早急な設置は難しいとの回答でした。今回、再度同機関に要望する予定です。
- ・ 豊中キャンパス正門付近の水はけが悪いというご意見をいただきました。改善いたします。

(2) 維持管理 - 保全について、下記の様な内容にて、計7件のご意見・ご要望をいただきました。

- ・ 建物の中・長期の補修・修繕計画の策定と施工を望むというご意見をいただきました。修繕計画は、施設部管理課にて、毎年施設パトロール(職員が建物を見回り・点検する)を行いその結果に基づいて立てています。予算措置を進め順次施工を行っていく予定です。

- ・ アスベスト対策について、建物におけるアスベストの使用・除去状況と、改修工事の際の安全性に対する情報公開要望のご意見がありました。現在、そのまま暴露の危険がある飛散性アスベスト（特に危険性が高い）については、全ての建物において調査及び除去が終了しております。また残っている非飛散性アスベストに関してはすぐに危険があるわけではありませんが、改修工事の際に順次除去を行っております。工事の際には、大気汚染防止法及び労働安全衛生法に則り適切な処置をした上で安全な工法で行っております。
- ・ イ号館周辺が暗くて危険であるというご意見をいただきました。検討の結果、イ号館西側に外灯を設置しました。
- ・ 工学部カーブミラーがゆがんでおり危険であるというご意見をいただきました。早速修理致しました。
- ・ その他、建物外装に対する保安全管理徹底要望のご意見をいただきました。更に管理に努めてまいります。

(3) 交通について、下記のような内容にて、計 10 件のご意見をいただきました。ご意見を参考に検討させていただきます。

安全 : 構内の交通安全対策に対する要望 (1 件)

入構規制 : 入構規制に関する要望 (3 件)

駐車場 : 駐車場に対する要望 (2 件)

駐輪 : 構内の駐輪に対する要望 (4 件)

【部局の運営に関するご意見について】

キャンパスの環境や施設に関するご意見以外にも、引き続き、施設の管理に関すること、学生窓口の対応に関する事など、運営面に関するご意見を多くいただいております。これらのご意見に関しましては今後の参考のため、関係部局に報告しております。

後記

「キャンパス環境 ご意見箱」に寄せられたご意見については、今後も引き続き、定期的にご報告いたします。更なるご意見・ご要望をお待ちしております！

お問い合わせ先：施設部企画課計画係

電話 : 06-6879-7129 E-mail : sisetukikakukeikaku@ns.jim.osaka-u.ac.jp
